

2012年12月07日

【格付維持】

早稲田大学

発行体格付： AA+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

在籍者が5万人を超える日本有数の総合大学で、「私学の雄」として国内での知名度は極めて高い。1882年に大隈重信が創立した「東京専門学校」を前身とし「学問の独立、学問の活用、模範国民の造就」を建学の理念として発展してきた。2012年11月に発表した「Waseda Vision 150」では、4つのビジョンとして(1)世界に貢献する高い志を持った学生(2)世界の平和と人類の幸福の実現に貢献する研究(3)グローバルリーダーとして社会を支える卒業生(4)アジアの大学のモデルとなる進化する大学——を示すとともに、その実現のためのプロジェクトを提示した。これらは2012年度から随時実行し、事業別評価を毎年実施するとともに、5年ごとに全体を総括する。策定に当たっては100回を超える検討会の開催や、公開シンポジウムの実施など、全学的に議論する機会を設けて教職員への浸透を図った。

地元志向や安全志向の強まりもあり、入学志願者数は減少傾向にあるが、難易度は低下していない。依然として入学難易度と総志願者数の点で国内私立大学のトップクラスにある。2009年度入試から運用を開始した「めざせ！都の西北奨学金」の対象者は高い歩留まり率となり、地方出身の学生確保に有効な施策となっている。

帰属収支差額は以前に比べて低水準にとどまっており、Waseda Vision 150では核心戦略として「財務体質の強化」を掲げた。中長期的な視点で収支構造を見直すとともに、予算と連動した事業評価・改善制度の構築を図る。目標とする財務指標を帰属収支差額50億円超と設定した。財務計画会議の傘下に設置する予算編成の在り方検討プロジェクト(PJ)、事業別予算制度構築検討PJや、事業評価制度・新規事業立案の構築PJにおいて具体的な議論が始まる予定で、その進行を見守る。格付の方向性は安定的。

【格付対象】

発行者：早稲田大学

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	AA+ (維持)	安定的

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	下山 直人
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	神林 尚

信用格付を付与した日	2012年12月04日
主要な格付方法	R&Iの信用格付の基本的な考え方 [2012. 05. 07] 学校法人 [2012. 02. 24]

上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/methodology/index.html>

評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/ratingpolicy/index.html>

格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。

<http://www.r-i.co.jp/jpn/cfp/about/definition/index.html>

格付関係者	早稲田大学
-------	-------

注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。

利用した主要な情報	決算書類
品質確保のための措置	公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。
情報提供者	格付関係者

信用格付の前提、意義及び限界

R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。

R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を保留したり、取り下げたりすることがあります。

■お問合せ先 : インベスターズ・サービス本部 TEL. 03-3276-3511 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室（広報担当） TEL. 03-3276-3438

株式会社 格付投資情報センター 〒103-0027東京都中央区日本橋1-4-1 日本橋一丁目ビルディング <http://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<http://www.r-i.co.jp/jpn/policy/policy.html> をご覧ください。